

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣南高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年6月20日(金) 13:30~15:30
- 3 開催場所 大垣南高等学校会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会長	藤吉 和彦	サンビレッジ国際医療福祉専門学校長
副会長	石坂信一郎	岐阜協立大学副学長
委員	五十川智宣	大垣ケーブルテレビ代表取締役社長、同窓会副会長
	小山亜希子	(社福) 楽山・杜の会理事
	高橋 輝雄	浅中南自治会長
	竹中 拓也	太平洋工業株式会社人事部主査(欠席)
	服部 裕二	大垣南高等学校育友会長
	藤田万喜子	岐阜聖徳学園大学教育学部名誉教授(欠席)
	三輪 賢司	岐阜県公民館連合会会長
	武藤 幸夫	元高等学校教員
オブザーバー	伊藤 秀光	岐阜県議会議員(欠席)
学校側	種田 昭彦	校長
	辻 昌宏	教頭
	中藪 淳	事務長
	今枝 誠	教務課長
	西脇 一徳	生徒指導課長
	辻 大治	進路指導課長

5 会議の概要

(1) 令和7年度教育指導の重点及び学校経営計画について

(2) 意見交換並びにご助言

意見1：他校との相違や、学校の特色化について具体的なビジョンはあるのか。

⇒フェンシング部などの強化指定部活動の活動及び進学の実績、進路希望の実現に向けた支援策など、現在における本校の強みを魅力として発信していく。

意見2：これからの夏本番に向けて、エアコンがついていないと暑さに耐えられない。また、外での体育の授業などが心配である。

⇒体育の授業の実施にあたっては必ずWBGTを計測し、基準を超えたら室内での座学に変更するなどの対策を行っている。

意見3：定期演奏会でのオーケストラ部の演奏を聞いて、3年間でこれだけできるのかと驚いた。またその際には、野球部員も聞きに来ていたのがとてもよかった。

意見4：学校での生徒の活動を見させてもらったが、いきいきとした姿が多く見られてよかった。また、どの教室も掲示板がきれいに整えられていた。

意見5：地域のイベントなどに参加できる機会が増やせるとよい。

意見6：この地域では、過去20年間ほど大きな自然災害を経験していないが、防災に関する知識をしっかりと身に付けてほしい。

意見7：県外に進学した生徒が、地域（地元）にあまり帰ってこない。地域に人がいなくなると地域が衰退するのは必然である。

意見8：高校時代に地域で働く魅力や選択肢を積極的に発信していったらどうか。

意見9：高校生に地元の企業にもっと目を向けてほしい。

意見10：インターンシップなどを通じて、地元の企業と生徒をつなぐ活動に積極的に取り組んでほしい。

意見11：キャリア教育に外部講師を呼んでくることはよい。

意見12：人口減少の時代を迎え、今の生徒が高齢者になったときをイメージした教育、指導をお願いしたい。

意見13：日本の国際競争力が落ちていくことは避けられない。これからの時代は、競争ではなく共生ではないか。地域を守るために、互いに共感し手と手をつないでいくことが大切である。南高生は自分のことよりも他人を思いやる生徒が多い。

意見14：何よりも一番は、元気に学校に通ってくれることである。

意見15：今後に向けた学校経営において、待ちの姿勢では人は集まらない。こちらから仕掛けていくことが大切である。

6 会議のまとめ

- ・今年度における本校の教育指導の重点及び学校経営計画について承認が得られた。各委員から提示された意見を参考に、今後に向けた本校の在り方を模索する。